

(講座) 分子創薬科学

(研究室) 天然物化学

(氏名) 松尾洋介

(職名) 助教

【研究テーマ】

1. 植物ポリフェノールに関する化学的研究

【論文発表】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. T. Tanaka, Y. Matsuo, Y. Yamada, I. Kouno: Structure of Polymeric Polyphenols of Cinnamon Bark Deduced from Condensation Products of Cinnamaldehyde with Catechin and Procyanidins, *J. Agric. Food Chem.*, **56**, 5864-5870 (2008). (IF: 2.532)
2. Y. Matsuo, Y. Yamada, T. Tanaka, I. Kouno: Enzymatic oxidation of gallicocatechin and epigallocatechin: Effects of C-ring configuration on the reaction products, *Phytochemistry*, **69**, 3054-3061 (2008). (IF: 2.322)
3. R. Kusano, H. Andou, M. Fujieda, T. Tanaka, Y. Matsuo, I. Kouno: Polymer-like Polyphenols of Black Tea and their Lipase and Amylase Inhibitory Activities, *Chem. Pharm. Bull.*, **56**, 266-272 (2008). (IF: 1.223)

(A-c) 著書

1. T. Tanaka, Y. Matsuo, I. Kouno: Production of Theaflavins, Theasinensins, and Related Polyphenols during Tea Fermentation; In "Tea and Tea Products, Chemistry and Health-Promoting Properties", CRC Press, pp59-76 (2008).

【学会発表】

A 国際学会

(A-b) 一般講演

1. Yosuke Matsuo, Takashi Tanaka, Yuko Yamada, Isao Kouno: Oligomerization of procyanidins by condensation with cinnamaldehyde in cinnamon bark, *Meeting Abstracts*, PSNA2008 Phytochemical Society of North America Annual Meeting, p65 (June 2008, Pullman, Washington)

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 不動寺龍介, 田中 隆, 松尾洋介, 河野 功: 脂溶性カテキン誘導体に関する研究(1)～カテキンと脂肪族アルデヒドとの反応～, 第25回日本薬学会九州支部大会講演要旨集, p58 (2008年12月, 延岡)
2. 松尾洋介, 田中 隆, 河野 功: 紅茶ポリフェノール生成機構の解明 –プロエピテアフラガリン経路の新たな証拠–, 2008 日本化学会西日本大会講演要旨集, p159 (2008年11月, 長崎)

3. 前田 一, 綾部奈美, 鹿子木成美, 織部智子, 松尾洋介, 田中 隆, 河野 功: 化香樹 (ノグルミ) の eudesman 型セスキテルペンの構造, 第 52 回 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会 (2008 年 10 月, 板倉)
4. 山田裕子, 大西幸子, 松尾洋介, 田中 隆, 河野 功: プロアントシアニジンの酸化に関する研究 - 化学構造の違いと酵素酸化されやすさ-, 日本生薬学会第 55 回年会講演要旨集, p316 (2008 年 9 月, 長崎)
5. 沈 園, 松尾洋介, 田中 隆, 姜 志宏, 河野 功: 一枝黄花の成分研究, 日本生薬学会第 55 回年会講演要旨集, p241 (2008 年 9 月, 長崎)
6. Long-Kwan Ho, Yosuke Matsuo, Mohammed N. Shuaibu, Takashi Tanaka, Isao Kouno: Novel Lignan and Ellagic Acid Glycoside from *Anogeissus leiocarpus*, 日本生薬学会第 55 回年会講演要旨集, p137 (2008 年 9 月, 長崎)
7. 松尾洋介, 山田裕子, 田中 隆, 河野 功, 桂皮の高分子プロシアニジンに関する研究 (2) MALDI-TOF-MS による分析, 日本生薬学会第 55 回年会講演要旨集, p237 (2008 年 9 月, 長崎)
8. 川内美也子, 田中 隆, 松尾洋介, 久林高市, 河野 功: ツバキ葉ポリフェノールの複合型タンニン及びプロシアニジン, 日本薬学会第 128 年会講演要旨集 2, p109 (2008 年 3 月, 横浜)
9. 松尾洋介, 山田裕子, 田中 隆, 河野 功: 桂皮の高分子プロシアニジンに関する研究 (1) カテキンとシンナムアルデヒドの反応, 日本薬学会第 128 年会講演要旨集 2, p109 (2008 年 3 月, 横浜)
10. 前田 一, 川内美也子, 松尾洋介, 田中 隆, 河野 功: 未利用森林資源に含まれるポリフェノール類の探索, 平成 19 年度長崎大学コラボ産学官交流会講演要旨集, p27-28 (2008 年 1 月, 長崎)

【過去の研究業績総計】

原著論文 (欧文)	8 編	(邦文)	1 編
総説 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編
著書 (欧文)	2 編	(邦文)	0 編
紀要 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編
特許	0 件		